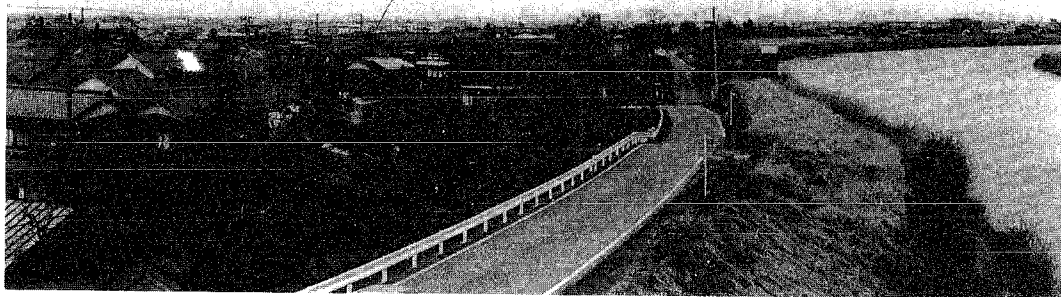


# 平成5年度 施政方針

## 明るい村づくりをめざして



月潟村長  
金子由征

バブル経済の崩壊により景気の低迷に大きくゆれた平成四年度の影響を受け、国においては、景気回復に伴う緊急総合経済対策をはじめ、今後の社会経済情勢に対応するため、さまざまな景気刺激対策を検討し、景気回復に努めてまいります。

さらに、平成五年度の地方財政は多額の借入金残高を抱え、引き続き財政構造の健全化が求められる一方、自主的、主体的な地域づくりの推進に地方団体の果たすべき役割は、ますます増大し、積極的な対応が求められております。これらの状況を踏まえ、新年度予算編成にあたりましては、健全財政の確保に努める一方、二十一世紀に向けて明るい豊かな村づくりのため、緊急に必要な施策に対し、財源の重点的かつ効率的な配分を行ったところであります。

### 教育環境の整備について

魅力的で個性的な地域づくりを進めるためには、心豊かで創造力あふれる人材を育てることが必要です。

小・中学校を通じ、いきいき新潟教育プランに基づく実

践活動のできる教育施設、設備、備品の充実を図ってまいります。

中学校建設では、本年、秋の竣工をめざし、工事も急ピッチで進行中です。二十一世紀に向けた教育環境の総仕上げの年と位置づけ取り組ん

### 農業振興について

農業をめぐる近年の米事情は、激動の時代となっており、良質米の生産志向は全般的に強まり、産地間競争は益々激化し、厳しさを増しております。

そんな中、米を中心とした土地利用型農業について、経営規模を拡大する中核的農家や生産組織の育成を推進するほか、二十一世紀型水田農業いわゆるバラ売り流通等によるトータルコストの低減を実現するため、カントリーエレベーターの建設を進めてまいります。

これにより農村社会の連帯感を強め、生産組織の育成強化を積極的に進め、農機具等の過剰投資を抑えるとともに、月潟村を良質米産地とし

て、体質強化を図り、産地間競争に打ち勝つ良質米産地に発展させていく考えであります。

また、酪農振興、園芸振興、果樹振興については、地域全体の生産性の向上が実現できる効率的な生産システムを図ってまいります。

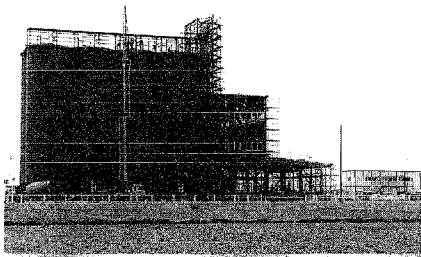
### 商工振興について

本村の商工業については、地域的条件から農業経済に支えられた産業であります。しかし、交通網の進歩により村外各地での大型店の進出により商店街としての弱い基盤の体質から、いかに商店街づくりを進めるかが今後の課題であります。

そのためにも、商店街の活性化を始め、地場産業の後継者の育成、街の美化運動、技術向上と販路の拡大を図ります。また、人口の増加を図ることこそ商工業の発展に寄与できると信じ、これからも村民の村内就労の場を確保するために優良企業の誘致を進める考えであります。

### 保健福祉について

急速に進む高齢化社会に



▲建設中のカントリーエレベーター



▲2、7日にたつ市日の様子

応するため、本年度も高齢者保健福祉推進十ヶ年戦略として、高齢者世帯や独居老人への給食サービスをはじめ、寝たきり老人の寝具乾燥事業、ホームヘルパー派遣による家庭訪問事業を引き続き行なってまいります。

また、健康・生きがい対策では、老人クラブのスポーツ大会、健康教室など、きめ細かな福祉施策の向上に努力するとともに、福祉の広域的見地から二町四村で特別養護老人ホームの建設を進めてまいります。

さらに、高福祉社会の実現を基本理念として社会福祉協議会の充実を図り、すべての

### 土木事業関係について

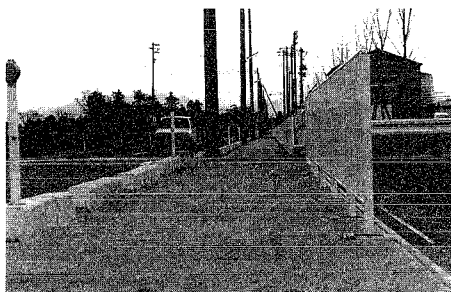
交通網の発達により私達が住む地域も都市型居住環境が進み、村民にとって住みよい村づくりを進める観点から、快適な生活環境の整備が重要であります。

本年度においては、村道十一号線の歩道設置を早急に完成させるとともに、モデル事業による生活関連集落道の整備及び農村公園の整備、又、単独事業による生活排水路の改修等、実施してまいります。又、国、県の補助を受け、西川流域下水道整備事業にも、早期完工をめざし、取り組んでいきたいと考えております。

### 簡易水道の整備について

平成四年度・五年度の二ヶ年による第二次拡張事業も、現在、順調に工事が進捗中でありますが、五年度においては、更に浄水施設の改築を予定しており、予定した工事の早期完工が望まれます。

昨年、十二月定例村議会において議決を頂いた水道料金の改定も平成五年度に係る料金から適用することとなりま



▲整備された歩道

すが、水道事業の公共性を考慮した財政運営に留意して、今後とも高負担とならないよう努力しなければならぬと考えているところであります。最後に、開かれた村政を進めるため、新春懇談会に多くの方々から参加をいただき、地域の声をできる限り施策に反映し、多様化する諸情勢に対応してまいりたいと思っております。

二十一世紀に向けて明るく豊かな村づくりのため、村民みなさんのご理解、ご協力をお願い申し上げて、施政方針とさせていただきます。